

平成 29 年度 東村山市みんなで進めるまちづくり基本条例  
見守り・検証会議の進め方

1 見守り・検証会議とは

東村山市みんなで進めるまちづくり基本条例見守り・検証会議は、東村山市みんなで進めるまちづくり基本条例（以下「基本条例」という。）第 22 条\*の規定に基づき、同条例の施行状況について見守り及び検証を行う会議です。

※ 基本条例第 22 条「見守り・検証」の規定は、策定過程で開催した市民ワークショップ「自治基本条例策定市民会議」で出された意見を反映

2 平成 29 年度の予定

回	開催時期	主な内容
第 1 回	平成 29 年 6 月 22 日（木）	諮問、会議の進め方、検証対象の選定
第 2 回	平成 29 年 8 月 4 日（金）	検証
第 3 回	平成 29 年 10 月 12 日（木）	検証
第 4 回	平成 29 年 12 月 14 日（木）	答申（案）の検討

3 会議の進め方

(1) 検証の進め方

①検証対象の選定

- ・平成 27・28 年度において、情報共有および市民参加の原則に則した取り組みを中心として検証を行ってきたことから、平成 29 年度においては、残る 3 原則の一つ「協働」の原則に則した取り組みについて検証する。
- ・平成 28 年度に実施した市の協働事業の中から選定する。

②検証

- ・選定した行政活動について、昨年度までと同様に経過や実績などの基本的な情報を調査する。
- ・取り組みごとにチェックポイントを設定し、それぞれについての検証を行う。

(2) 答申

- ・会議で出された意見をもとに、答申として集約する。

見守り・検証会議 検証シート (案)

<b>協働事業名</b>		<b>委員名</b>	
--------------	--	------------	--

項番	原則	チェックポイント	判定
1	目的共有の原則	・目的、企画内容について、十分な話し合いができたか	5. 4. 3. 2. 1.
		【自由記入欄】	
2	対等の原則	・対等な立場で協力して事業を行えたか	5. 4. 3. 2. 1.
		【自由記入欄】	
3	公開の原則	・互いに必要な情報を共有できたか	5. 4. 3. 2. 1.
		【自由記入欄】	
4	自主・自立の原則	・役割分担や責任の所在は適切だったか	5. 4. 3. 2. 1.
		【自由記入欄】	
5	相互理解の原則	・事業後に課題や改善策等について話し合ったか	5. 4. 3. 2. 1.
		【自由記入欄】	
6	総括	【自由記入欄】	

判定：5. 適切である 4. 概ね適切である 3. どちらともいえない 2. あまり適切でない 1. 適切でない